

## 第 1 学年 保健体育科学習指導案

### 解決したい授業の課題

私の普段の授業では、「できること」を重視するあまり教師主導型の授業になることが多く、生徒が主体的に課題を解決したり、仲間のよさに気付いたりする活動を行っていない。また、思考・判断の評価材料も少なく、正しい見取りができていない。

特に、私の創作ダンスの授業では楽しみながら踊ることに重点を置いた結果、仲間の動きのよさに気付いたり、テーマをうまく伝えるための動きを取り入れたりなどの創意工夫があまり見られなかった

そこで、楽しんで踊る段階から広がりを生むための手だてとして、互いに「見せ合う」「教え合う」場面を意図的に設定する。その場面での活動を通して、子どもたちに課題を解決するための思考・判断力を身につけさせたい。

### 1 単元名 ダンス (創作ダンス)

### 2 単元の目標

- ・感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、イメージをとらえた表現や踊りを通じた交流ができるようにする。(技能)
- ・ダンスに積極的に取り組むとともに、よさを認め合おうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。(関心・意欲・態度)
- ・ダンスの特性、踊りの由来と表現の仕方、関連して高まる体力などを理解し、課題に応じた運動の取り組み方を工夫できるようにする。(知識、思考・判断)

### 3 単元の評価規準

運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の 技能	運動についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンスの学習に自主的に取り組もうとしている。</li> <li>・互いの違いやよさを認め合おうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれのダンスの特徴に合った踊りの構成を見付けている。</li> <li>・発表や仲間との交流の場面では、互いの違いやよさを指摘している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表したいテーマにふさわしいイメージをとらえ個や群で、緩急強弱のある動きや空間の使い方で変化を付けて即興的に表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・踊りの特徴と表現の仕方について具体例を挙げている。</li> <li>・交流や発表の仕方について、学習した具体例を挙げている。</li> </ul>

### 4 単元と指導構想

#### (1) 単元と生徒

ダンスには、「創作ダンス」「フォークダンス」「現代的なリズムのダンス」などがある。ダンスは、イメージやリズムをとらえた表現や踊りを介した交流や発表を通して、仲間とのコミュニケーションを豊かにすることを重視する身体表現である。

今回取り上げる創作ダンスは、多様なテーマから表したいイメージをとらえ、個や群で緩急強弱のある動きや空間の使い方で動きに変化をつけてひと流れの動きで即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現や個性を生かした簡単な作品にまとめて踊ったりすることができるようにすることをねらいとしている。

特に本単元では、仲間との意見交換を活発に行い、ねらいに沿った緩急強弱をつけた動きができることを目指す。

全体としては、もの静かで落ち着いた雰囲気のクラスである。ペアやグループでの運動にも抵抗なく取り組むが、話し合い活動では消極的になりがちである。小学校時に簡単なリズムダンスの経験はあるが、創作ダンスは未経験である。9月の体育祭でよさこい踊りをした際には楽しんで踊ることができていた。ダンスの授業を楽しみにしている生徒もいるが、自分をさらけ出すことに抵抗があり、踊ることを恥ずかしく感じている生徒も多いので単元の前半では、誰にでも簡単にダイナミックに踊れるダンスや動きを取り入れ、ダンスに対しての不安感を取り除きたい。

## (2) 指導の構想

「仲間のよさに気付いたり、テーマを伝えるための動きを取り入れる工夫をしたりするなどの

思考・判断力を身に付けさせるために」

ダンスの単元において特に身に付けさせたい技能は、表したいテーマにふさわしいイメージをとらえ個や群で、緩急のついたメリハリある動きや空間の使い方に変化を付けて即興的に表現したり、簡単な作品にまとめたりしたりすることである。そして、それにともない身に付けさせたい思考・判断力は、「互いの違いやよさを見付ける力」である。よりよい動きを思考したり、よりよい動きをもとに自分や友だちの動きを判断したりする力をつけたい。創作ダンスのよりよい動きとは、動きをそろえることよりもテーマをもとに一人一人の感性を大切に、個性溢れる表現こそがすばらしい動きであり、具体的には、緩急を付けた「メリハリのある動き」や「ダイナミックな動き」と考える。本単元では、自他のダンスを見て、違いやよさを見付ける力を育て、自分たちの創作ダンスをよりよいものへと改善させていきたい。

昨年までのダンス授業では、教師が模範となりメリハリのある動きやダイナミックな動きを模倣させていく中でグループごとの創作活動を行ってきた。その結果、動き自体は目標であるダイナミックやメリハリのある動きに近づくことはできたが、どのグループも似たような動きが多くなってしまい作品発表での他者評価でも互いの違いやよさに関する記述が多いとは言えず「互いの違いやよさを見付ける力」が身に付いたとは言えなかった。

そこで、本年度のダンス授業では、技能を身に付けることはもちろんのこと「互いの違いやよさを見付ける力」の思考・判断力を身に付けさせるための手段として以下のことを実践していきたい。

### (1) かかわりあいの場の設定

グループ活動の中に他を「見合う」活動を多く取り入れ、生徒たち自身の動きの中からねらい達成のヒントとなるキーワードを導き出したい。また、自分自身の動きの成長点や課題を見付けたり、比較したりするために「VTR」と関わる活動も取り入れる。

そして、個人のアイデアでは限界があるイメージ作りもグループで行うことで多種多様な動きのアイデアが生まれ、その動きの中からテーマにそったものを選んで創作したりするなどの判断力も身に付けさせたい。

### (2) 思考力・判断力を深めるためのワークシートの活用

評価材料とするのはもちろんのこと、ダンスにおける仲間の「よさ」を認識するためにも毎時間の記述を大切にしていきたい。また、毎時間の気づきをコメントでフィードバックし、ダンスにおける意欲を高めたい。

## 5 単元の指導計画（全8時間）

時間	○学習活動 ・主な活動内容	観点				評価規準	評価方法
		関	思	技	知		
1時間目	○リズムにのって踊ってみよう ・オリエンテーション ・リズムダンス ダイナミック	○		○	○	・ダンス授業の3つの目標・約束を意識して活動している。(関) ・ダイナミックな動きの具体例を挙げている。(知) ・リズムにのって踊ることができる。(技)	ワークシート 観察
2時間目	○まねをしてひとながれの動きを創ろう ・新聞紙模倣 まね・ひと流れ		○	○		・新聞紙を活用しながら止まらずダイナミックな動きでひと流れの作品を考え、その動きができる。(思・技)	ワークシート 観察
3時間目	○ダンスにメリハリをつけよう ・走るー止まる① ・泥棒と警察 ・作品創り メリハリ		○	○		・思いきりピタッと止まる中からたくさんのイメージを見付け、メリハリある動きをすることができる。(技) ・短い作品創りで、仲間と動きの構成を見付けている。(思)	ワークシート 観察
4時間目（本時）	○仲間とアドバイスをしあい、メリハリある動きを創りだそう ・走るー止まる② (動くー止まる) ・中間発表会（意見交換） ・発表会 メリハリ		○	○		・よりメリハリのある動きをするための工夫をすることができる。(技) ・発表会で仲間のよさに気付き、よりよい作品となるためのアドバイスをしている。(思)	ワークシート 観察
5時間目	○空間を変化させよう ・集まるーとび散る 群と個		○	○		・ダイナミックに空間を変化させることができる。(技) ・みんなで動くおもしろさをいかす構成を見付けている。(思)	ワークシート 観察
6時間目	○感動の瞬間を表現しよう ・スポーツいろいろ デフォルメ		○	○		・表したいテーマにふさわしいイメージを見付けている。(思) ・「繰り返し」「大げさに」等、よいところを変形して表現を強調することができる。(デフォルメ) (技)	ワークシート 観察
7時間目	○発表会でおもいきり踊ろう ○仲間のよさを見つけよう ・スポーツいろいろ② 発表会 デフォルメ	○	○	○		・デフォルメで特徴を強調して、感動を伝える小作品の構成を見付けている。(思) ・伝えたいことを「思いきり」体を使ってアピールする動きができる。(技) ・友達の違いやよさに気付き、認め合おうとしている。(関)	ワークシート 観察 発表 VTR
8時間目	○自己評価をして振り返りをしよう ・VTR 観察 ・自己評価	○	○		○	・自分たちの作品を振り返り、よさや改善点を見付けている。(思) ・友達の違いやよさに気付き認め合おうとしている。(関) ・踊りの特徴や表現の仕方、発表の仕方の良さについて、具体例をあげている。(知)	付箋 ワークシート ペーパーテスト

## 6 本時の計画（4時間目／全8時間）

### （1）本時のねらい

- ・互いの作品を見合うことを通して、仲間のよさに気付いたり、メリハリある動きを創り出したりすることができる。（思考・判断）
- ・「動く」「止まる」をメリハリのある動きで思いきり表現することができる。（技能）

### （2）本時の構想

#### 手だて① よい動きを引き出すためのモデル提示（比較）

- ・導入で本時の目標を明確に伝え、「見る」「気付く」「伝える」ことの大切さを確認させる。また、メリハリある動きを考えるときのポイントをおさえさせるために、生徒のよいメリハリと教師のよくないメリハリの映像を比較させる。どの動き（体の使い方）でメリハリを感じたのかを考えさせ、いくつか発表させ、見る側がメリハリを感じる体の使い方（指先の伸ばし、止まり方、高低差、目線など）をクラス全員で共有する。

#### 手だて② 見せ合う場の設定

- ・中間発表会で意見交換を行い、評価し合う。メリハリができているかは、導入で確認したメリハリのポイントをもとに5段階で評価する。また、友達の動きのよかったところや、テーマが伝わりやすくするための工夫を口頭で伝える。

#### 手だて③ 思考が深まるワークシートの活用

- ・自分たちの作品はどの動きにメリハリを取り入れたかを理由付けができるワークシートを活用し生徒の思考を深めるとともに、観点別評価（思考・判断）の材料とする。  
また、ワークシート記入の時間を十分に確保するため、本時の運動時間は、35分とする。その分の運動量確保のため授業前半では、教師主導のもと「走る」－「止まる」の基本的な動きを負荷をかけて行い、体を十分に動かし汗をかかせる。

### （3）本時の展開

時間	学習活動	○教師の働きかけ（T）と生徒の反応（S）	指導上の留意点（◇）と評価（◆）
授業前	1 アップ（簡略） ① ランニング3周 ② 2人1組おんぶダッシュ1往復 ③ 手押し車片道 ④ 馬とび1往復 ⑤ 雑巾がけ1往復  2 整列・挨拶・点呼	○ けがのないよう声をかける。	◆ アップに真剣に取り組んでいるか。（意・態） <b>観察</b>
導入 10分	3 走る－止まる <b>前時の復習</b>  5 本時のめあての確認  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">                     &lt;本時のめあて&gt; 仲間とアドバイスをしあい、メリハリある動きを創りだそう。  <b>動く・止まる・動く・止まる・動く・止・止・止</b> </div>	T1 「前回の復習をします」 T2 「走るときは、全速力で、ただし止まるときは、びたっと止まろう。」 ○ めあての説明をする。	◇ 3人1組 ◇ 太鼓とバチで音とり  ◇ 黒板に張り出す。

	<p>6・メリハリポイントの確認 (映像の比較) <b>手だて1</b></p> <p>・考えをまとめる活動の設定 <b>手だて3</b></p>	<p>○ メリハリの意味を確認する</p> <p>T3 「先生が選んだベストオブメリハリ賞は、○○さんと○○さんでした。その映像と先生チームの映像を見比べてみましょう」</p> <p>&lt;発問1&gt;</p> <p>T4 「どこが違うか、どの動きでメリハリを感じるかワークシートに記入しましょう」</p> <p><b>S1 「手足が思いきり伸びていた」</b></p> <p><b>S2 「ぴたっと止まっていた」</b></p> <p><b>S3 「姿勢が、高くなったり低くなったりしていた」</b></p> <p><b>S4 「視線が遠くを見て動かなかった」</b></p> <p>T5 「では、このメリハリポイントを取り入れながら、前回の作品づくりの続きを行います。時間は、10分間です。10分後中間発表会を行ってそれぞれ他のグループからメリハリがついていたかどうかアドバイスをお願いします」</p>	<p><b>メリハリ＝緩急強弱(静と動)</b></p> <p>◇ 前時までの子どものメリハリのイメージでは、<u>大きく動くこと、ピタッと止まること。</u></p> <p>◆ <b>メリハリポイントをまとめている。(思・判) <b>ワークシート</b></b></p> <p><b>メリハリポイント</b></p> <p>◇ 手先は伸ばすだけでなく、その逆(小さくまるまるなど)も動きに変化があれば<b>OK</b>なことも伝える。</p>
<p>展開 35分</p>	<p>6 作品づくり (5分) 前時の続き</p> <p>7 中間発表会 (10分) <b>手だて2</b></p> <p>(1) 前半グループの発表 (2) ワークシートに記入、渡す (3) 後半グループの発表 (4) ワークシートに記入、渡す (5) グループで相談</p>	<p>○ 巡視しながらメリハリを意識してやっているか声をかける。</p> <p>○ 活動が停滞しているグループには支援する。</p> <p>○ スクリーン前に集合させる。</p> <p>○ 中間発表会の説明をする。</p> <p>T6 「アドバイスは、メリハリポイントをもとに5段階で評価しよう。よかったところや、もっとこうした方がよいところは言葉で伝えてあげよう」</p> <p>S5 「手足を伸びていてよかった」</p> <p>S6 「もっと小さくなったり大きくなったりする」</p> <p>S7 「フロアをもっと使った方がよい」</p> <p>S8 「ピタっと止まっていた」</p> <p>S9 「止まるですべて表情に変化をつけるとおもしろい」</p> <p>T7 「もらったアドバイスをもとに班で話し合ってもっとメリハリをつけてテーマが伝わりやすいようにしよう」</p>	<p>◇ ワークシート配付</p> <p>◇ 2グループずつ組ませる。ペアを決める。</p> <p>◆ 仲間の発表を見て動きのよさを指摘したり、メリハリのある動きするためのアドバイスをしたりしている。(思・判) <b>ワークシート・発言</b></p>

	<p>8 作品づくり (10分) 躍り込み</p> <p>9 発表会 (10分) (1) 前半グループの発表 (2) ワークシートに記入, 渡す (3) 後半グループの発表 (4) ワークシートに記入, 渡す</p>	<p>○ 活動が停滞しているグループは、個別支援を行う。</p> <p>T8「5段階評価を赤で記入しよう。さっきの発表よりよくなったところを伝えよう」</p>	<p>◇ ビデオ撮影 ◆ 「走る」「止まる」をメリハリのある動きで思いきり表現することができる。(技能)</p> <p>観察・ビデオ</p>
<p>まとめ 5分</p>	<p>10 振り返り (感想記入)</p> <p>11 次時の確認</p> <p>12 挨拶</p>	<p>○ 授業の3つの目標・約束が達成できたかチェックさせる。→</p> <p>○ 振り返りの中から、ねらいの達成につながる言葉を紹介する。</p> <p>S10「アドバイスをもらって大きく動くことができた」 S11「メリハリポイントを意識して止まり方を工夫できた」 S12「アドバイスするために、他の班のダンスを真剣に見た」</p> <p>○ 次時は、「集まるー飛び散る」</p>	<p>①恥ずかしがらず堂々と ②思いきり体を動かそう ③友達の個性や表現を認めて楽しもう。</p>

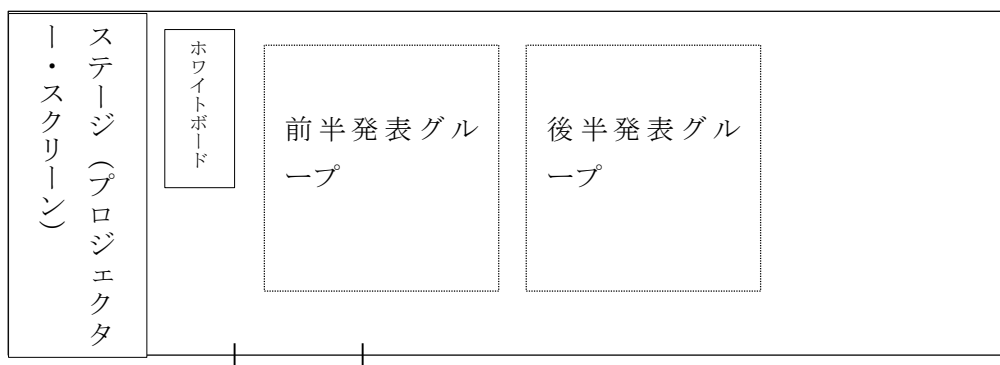
#### (4) 本時の評価

- ・互いの作品を見合うことを通して、仲間のよさに気付いたり、メリハリある動きを創り出したりすることができたか。(思考・判断)
- ・「動く」「止まる」をメリハリのある動きで思いきり表現することができたか。(技能)

#### (5) 用具

- ・太鼓, ばち, ラジカセ, プロジェクター, iPad, ホワイトボード

#### (6) 会場図

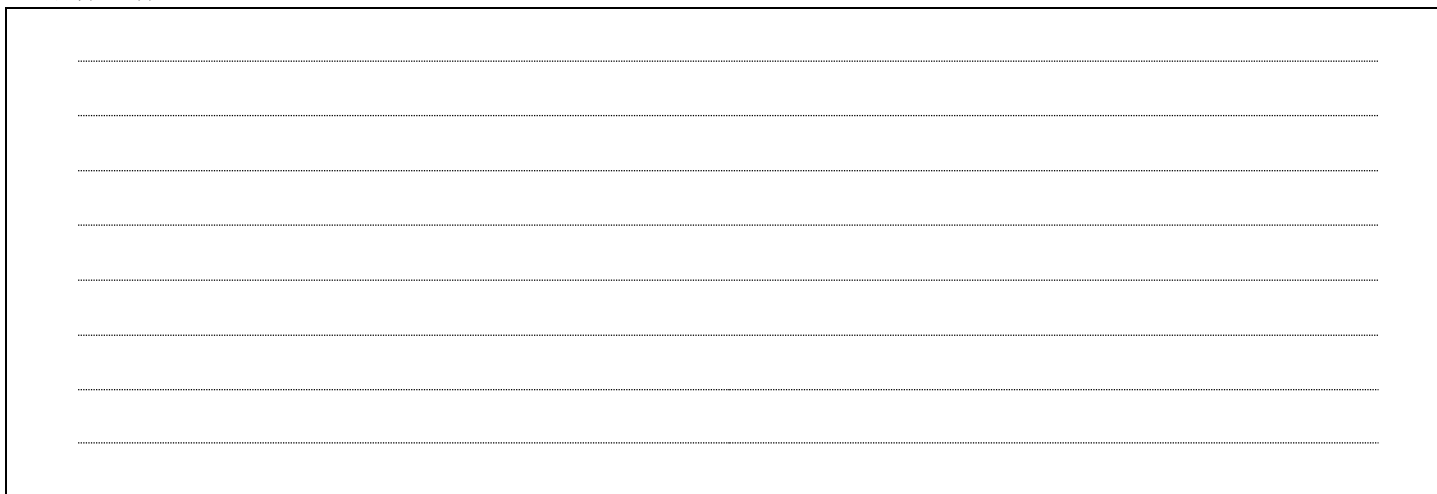




Memo&アドバイス

A large, empty rectangular box with a thin orange border, intended for taking notes or providing advice.

<授業全体の感想>

A rectangular box with a black border containing ten horizontal dotted lines for writing feedback on the course.



# 「走る」「止まる」 ワークシート

組 番 氏名 \_\_\_\_\_

★3人組で、「走る-止まる-走る-止まる-走る-止まる-止まる-止まる」をやってみよう！

ポーズは自由に思いきり！ポーズができたなら走り方も工夫してみよう！

★ビデオを見てメリハリポイントをまとめてみよう！（4時間目）

指先・足先は？

姿勢の変化は？（高低差）

止まり方は？

その他

★自分たちの作品をつくろう！（3時間目・4時間目）

「走る」「止まる」（「動く」・「止まる」）からイメージされるもの

テーマ	
ひと流れ（はじめーなかーおわり）	メリハリポイント

中間・本番発表会 メリハリポイントチェック

中間発表は黒で○を，本番の発表会は赤で○をつけよう！

(1・・・残念！ 2・・・まだまだ！ 3・・・まあまあ！ 4・・・できている！ 5・・・素晴らしい！)

チェックしてくれた人の名前「

さん」

メリハリポイント	評価
1 手足が思いきり伸びていたか	1・・・2・・・3・・・4・・・5
2 びたっと止まっていたか	1・・・2・・・3・・・4・・・5
3 姿勢が，高くなったり低くなったりしていたか	1・・・2・・・3・・・4・・・5

Memo&アドバイスなど